

精神障害者地域生活支援  
とうきょう会議  
運営委員会 議事録案

期日： 2011年9月26日（月）

時間： 19:00～23:00

場所： すぎなみ151

参加者：運営委員18名中12名、監事2名中0名、会員10名 計22名

運営委員（出席者は氏名の前に○）							
	小見山 政男		田中 直樹	○	鈴木 卓郎	○	佐藤 あゆみ
○	丹菊 敏貴	○	東 貴宏	○	今村 まゆら		勝又 利恵
○	金川 洋輔		小宮山 郁夫	○	近藤 淳		斎藤 隆彦
	佐野 澄子	○	瀬川 聖美	○	西根 博貴	○	蓮沼 和音
○	半田 佳子	○	杉江 由佳				
監事							
	伊藤 善尚		寺田 悦子				
会員							
○	菊池 陽二郎	○	中元 直樹	○	中村 正利		君島 淳子
	宮脇 達也	○	東谷 幸政	○	筒井 健太	○	堀部 正
○	中村 江美子	○	前沢 高志	○	仲田	○	山田 輝生

議案：

1. 前回運営委員会でのほっとスペース八王子、東谷氏からの提起について

【趣旨】

- ① エルブとの話し合い後の中間報告を受けて。中間報告をニュースレターに載せてほしい。
- ② とうきょう会議総会における代表発言に対する抗議文に対する謝罪について

【意見】

- ・運営委員会としては、当事者のいない場で扱いについて検討をするのが妥当であろうという判断。
- ・前回運営委員会で、代表より謝罪文を作成するとの話があったので、その進捗状況について確認したいとのこと。
- ・掲載前に確認の上、掲載してほしい。その方がお互いにとって良いのではないかな。→了承。
- ・代表個人の問題として扱っていないのか？運営委員会、運営委員の問題として取り扱ってほしい。
- ・11月のニュースレターには掲載してほしい。
- ・この問題は、地域で精神障害者が暮らしていく上で、考えねばならない。問題についてきちんと考えてない。避けられている印象。糾弾が目的ではない。→意見として伺います。
- ・エルブの問題：現在、行政からの指導で赤外線センサーなどつけるようになった。中間報告について、問題にふたするのではなく、どのように向き合っているのか、自立支援法がそのように追い込んだが、とうきょう会議としては、そのような傾向について向き合うのか。とうきょう会議の理念を実行できていない。ニュースレターに中間報告を載せることで、皆に知ってもらいたい。皆で考えねばならない。

→これまで、東谷氏、ほっとスペース八王子からのこれまでのいわれ方は糾弾にしか思えない部分がある。一緒に考える、というのができない雰囲気を感じた。

- ・社会人として、代表として最終的には責任を持たなければならない。責任について追求すること

をしないと、良い実践できないのではないかと逃げています。

・説明責任を果たさないといけない。自分たちの中にどんな問題があって、このような事故に至ったか、説明責任を果たした上で、副代表を続けるかどうか、図るべき。

・2年経っているのにエルブは管理責任者等の処分が為されていない。

・なぜとうきょう会議が調査しないのか。本来であれば、とうきょう会議がやるべき問題。探し出せば、あちこちにある問題。とうきょう会議が襟を正してやるべき問題。調査しなければならない。

・総会の場で、役員が起こした問題については責任を持たないというのは、疑問。事実が明らかになっていなかったからか。倫理的に許されないのでは。納得できない。→総会の場では、保留も多かったが、実際否決はされた。また、その後、提起した人以外からの問い合わせがない。

・中間報告について、明らかになった事実関係だけでもニュースレターに載せてほしい。

→中間報告について載せるかどうかについては、運営委員が皆で確認しているわけではないので、今後運営委員で確認の上、判断を行う。

・問題を起こした当事者である田中氏が同席した上で、副代表についての人事について決めるのは、倫理的に間違っているのでは。

・GHの事業者、とうきょう会議、あみに対して説明責任があるのでは。東京都、杉並区に対して説明をするべきなのは。

・運営委員は全員この場で、今回の件についてどう思うのかを話してほしい。

→・前回の運営委員会含めて、東谷氏などからの発言に恫喝的なものを感じるので、お答えできない。

・エルブは説明すべき相手に対しては説明しているのでは。問題起きて、何もしてないであれば、良くないと思うが、そうではないと思うので。

・温度差があるように感じる。自分は、知らないなので、今回みたいな話を色々してもらえればよいと思う。

・シンプルな内容で事実経過がわかれば良いとは思いますが、ご遺族の了承等、考えなければならぬのではないかと思います。

・とうきょう会議として、副代表に説明責任を求める必要があるのでは。

→それはとうきょう会議として求めるものではないのでは。とうきょう会議としてできるのは、GHの悩みなどについて考えることができる場、研修会を用意するぐらいでは。

#### 【結果】

①について→中間報告についての取り扱いに関しては、プライバシーに配慮した内容に改めてもらった上で、運営委員会にて確認の上、判断を行う。

②について→次回以降のニュースレターに掲載する方向で考える。

## 2. 「虐待防止法」に関する研修企画の進捗状況について

#### 【趣旨】

前々回の運営委員会で「虐待防止法」に関する研修を、ステップアップ合同研修の枠を使って実施する方向が決まったが、その後の育成会との調整結果と研修部会での企画の進捗状況について引き続き報告をお願いします。

前回の運営委員会で小規模ステップアップ研修の委員会が9月6日に行われる予定とのことでしたが、そこでの調整結果を踏まえて報告をお願いします。

研修部会での検討状況についても報告をお願いします。

#### 【報告】

小規模ステップアップ研修の委員会で相談したところ、小規模ステップアップの自由企画の枠が

使えることになりました。日にち、場所決まれば申請を行います。

【結果】研修係で検討を進めることになりました。。

### 3. グループ・ホームに関する研修企画について

#### 【趣旨】

前々回の運営委員会で、グループ・ホームに関する企画をホーム連と共同で開催する方向が決まったが、その後のホーム連との調整結果と研修部会での企画の進捗状況について引続き報告をお願いします。

前回の運営委員会では、退院促進研修の準備作業を優先して行わなければいけないことから、事事検企画の取り組みが難しいとの報告があり、研修部会員を増員し事事検のチームを別に作った法がよいとか、企画担当者と実行部隊を別々にしたほうがよい等の意見が出されていました。

事事検の実施が円滑に行えるような工夫は出来そうか、また当該案件に関する事事検の実施について具体的な予定は立つかなど9月14日の研修部会での検討結果等について報告をお願いします。

#### 【報告】

研修係で検討しました。前回の共同作業所に関する事事検のような形態で、座談会形式で、テーマごとにディスカッションを行う方向で進めています。

パネリストは打診中です。

確定済→山口さとる氏

打診中→河野氏、伊澤氏、山本誠氏、松本氏（説明を行いに行く予定）

日程：11月21日（月） 場所：豊島区民センター 音楽室

#### 【意見】

- ・松本氏→切り口の出し方難しいが
- ・陽和病院 熊谷さんも良いのでは。
- ・研修開催に至るまでのこれまでの経過を知ってもらった上でパネリストには参加してもらおう。
- ・救護施設 あかつきなどの実践（アウトリーチ・多様なホーム）も、GHの将来像考える上で良いのでは。
- ・日々の多様な実践が出る場になれば良いのではないか。

#### 【結果】

研修係の中で更に検討し準備を進めてゆくことになりました。

### 4. 「平成23年度版「とうきょうガイド」の発行」その後の進捗状況について。

#### 【趣旨】

前回の運営委員会で、今年度の「とうきょうガイド」の業務委託先である「くるめパソコン作業所」の高原さんに、2010年度版の処理問題、2011年度版編纂をするための段取りについて事務局が確認をすることになっていました。

その後の確認状況と内容について報告をお願いします。

#### 【報告】

今日までのところ高原さんと打合せができていません。

#### 【意見】

今年10月あるいは4月に個別給付事業を導入する事業所が多いと予測されるので、慌てて23年度版を出しても、年度が替わると利用価値のないガイドになってしまう可能性があります。

運営委員の皆様の了解が得られれば、23年度版を出すのは見合わせて、24年度版をじっくり丁

寧に準備して発行することを考えた方が良いのではないのでしょうか。

「とうきょうガイド」のデータ整理や原稿作成と印刷等をお願いする事業所の選定も含めて検討が必要かもしれません。

**【結果】**

平成 23 年度版の発行は見合わせ、平成 24 年度版を発行する方向で準備を進めてゆくことになりました。

制作上の問題点や新版を作成する上での要点、また平成 22 年度版の処理等については丹菊さんが高原さんに確認をすることになりました。

## 5. 運営委員会 ML の参加メンバーの整理について

**【趣旨】**

前回の運営委員会で、リスト 10 番について鈴木さんが確認をすることになっていましたが、その結果について報告をお願いします。

**【報告】**

**【結果】**

鈴木と東から削除について伝える。

## 6. 会費請求と会員登録情報確認の進捗状況

**【趣旨】**

前回の運営委員会で、会費の督促を行うことになりましたが、その後の督促作業の進捗状況について報告をお願いします。

また、現在の会費納入状況と会員登録情報確認票の回収状況について報告をお願いします。

**【報告】**

9 月 22 日現在の会費納入状況と会員登録情報確認票の回収状況は別紙の通りです。

督促の作業は開始していません。まだ納付が続いていますので、納付が落ち着いたら督促作業を始めたいと思います。

**【結果】**

会費の督促をすぐに始めることになっていましたが、会費の納付状況を見ながら、落ち着いた頃合を見計らって督促作業を始めることになりました。

## 7. 都内施設一覧のネット上での路線マップの作成について

**【趣旨】**

前回の運営委員会で、路線マップ作成作業については、半田さん、丹菊さんが滋賀の中村さんと進めて行くことになっていましたが、その後の進捗状況について報告をお願いします。

**【報告】**

滋賀大の中村さんに、半田さんからはまだ返信できていない。

**【意見】**

- ・できれば、地活を探したいなら地活が出る。B型探したいならB型というようにできないのか？
- ・最寄り駅がわかりづらい。また、そこまでの交通手段や時間がわからない。
- ・中部センターの社会資源一覧が無くなってしまった。そのような形ができると良いが。

**【結果】**

丹菊さんの持っている事業所情報を中村さんにお渡しし、作ってもらうことになりました。

## 8. その他（各部会報告・連絡等）

### ◆多摩ブロック

9月14日多摩ブロック世話人会開催：参加者は、杉江、宮脇、鈴木、竹内、東谷氏、ほっとスペース八王子から数名。

世話人会がとても脆弱な為、世話人もなかなか出られない。世話人会を次回開けない、成り立たないという現状。

今後どのように多摩ブロックの活動を続けたらよいか。

→運営委員会としても、今後のブロック活動について検討をしていく。

### ◆東部ブロック

・東部まつりに向けて企画進行中：今年度は大きな規模の会場（500名規模）で行う予定。

・ホットな就労支援者の集う会：10月29日（土）14：00～17：00

### ◆中部ブロック

例会企画 9月13日（火）18時～20時新宿の貸し会議室で「今日の中部総合精神保健福祉センターの取り組みと『アウトリーチ支援事業・短期宿泊事業』の実際」というテーマで中部センターから石黒先生をお招きし開催しました。

22名の参加があり、中部ブロックだけでなく、東部ブロックと多摩ブロックからの参加もありました。

事業実施の実際として、例会の場でしか聞くことのできない話を沢山お聞きすることが出来ました。参加者はそれぞれの各職場での事例に合わせて中部センターを活用するための理解を深めることができたと思います。

### ◆スポーツ企画部会

・本日キャプテン会議。1400人弱の参加予定。出店も15テーブル。

・H.25年度国体に合わせて行われる障害者スポーツ大会。主催とうきょう会議ということでフットサルを企画。

### ◆広報部会

### ◆研修部会

### ◆調査部会

・自治体調査：回収したものをまとめて、未提出の自治体、追加でお願いするので、もう少し時間かかる予定。

・交通機関アンケート：回収率が低い。MLで流してもう少し回答を呼びかける。

・新体系移行：今度の金曜日締め切り。そんなにまだ返信がない。MLで呼びかける。

### ◆センター部会

被災者支援について：東京に避難してきている被災者の方たちへのメンタルヘルスの為に東京PSW協会で相談を開始しているが、相談内容によっては電話ではなく面接が必要な場合も出てきている。なるべく相談員が被災されている方たちの移動が少なくなるように出向いて行くことが求められているが、プライバシーを確保した面接の場を設定するために、協力してもらえる相談支援事業所等の面接室を借りながら支援（面接等）を行っている。今後は団地の中でのコミュニティ作りの企画も考えていきたいが、その為にはそれぞれの地域で働く人たちの情報が大事になってくる。センター部会として協力を始めたが、実際は通所事業所にも多く協力してもらっており、センター部会の範囲を超えて、とうきょう会議全体での協力になってきている。このような状況から、東京PSW協会で東京都の地域支え合い体制事業に申請をする際に、相談時の連携体制として、とうき

よう会議が記載されることになった。

◆都精民協担当

次回の都精民協は10月26日(水)18:15からです

◆その他

次回の運営委員会 11月24日(木)19:00～ すぎなみ151にて

-----  
2011年9月26日 事務局報告

1. 会員登録情報確認票の回収状況について (2011年9月23日現在)

登録会員総数:	今回 393	前回 395
(内訳)		
個人	110	114
団体	282	280
賛助個人	0	0
賛助団体	1	1
会員登録情報確認票回収済数:	今回 175	前回 165 (回収率 44%)
(内訳)		
個人	35	34
団体	139	130
賛助個人	0	0
賛助団体	1	1

2. 会費納付状況について (2011年9月23日現在)

2010年度会費	今回	前回
会費納付済	280 (納付率 71.24%)	272 (納付率 68.86%)
会費未納	113	123
合計	393	395
2011年度会費	今回	前回
会費納付済	235 (納付率 59.79%)	196 (納付率 49.62%)
会費未納	158	199
合計	393	395

以上